



伐採・搬出のお手伝いをさせていただきます

昨年4月から今年1月までに丹波篠山木の駅に搬入していただいた木材は、針葉樹約広葉樹合わせて約22.8トンで昨年度よりさらに減少しています。木の駅登録者様の奮闘をお願いするばかりですが、実行委員会



として少しでもお手伝いできればと考えています。

高齢や人手不足などでお困りの場合はお申し出いただければ、伐採・搬出の技術を身につけた元気な方に、実行委員会の経験豊富な担当者引率のもと、お手伝いに行かせます。

篠山では、「里山スクール」「伐採・搬出体験講習会」などで伐採・搬出の技術を修得し、力を発揮する場を求める方が、今たくさんおられます。

お申し出、お待ちしております。また、実行委員会からもお願いの連絡をさせていただくこともあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



丹波篠山
木の駅通信

第9号

丹波篠山木の駅
実行委員会
079-593-1150
2022年
2月10日発行

丹波篠山木の駅実行委員会

☎079-593-1150
FAX 079-593-1377

伐採木搬出体験講習会1月にユニットピアささやまで開催



新年早々1月8日(土)、ユニットピアささやま内の森にて伐採木搬出体験講習会。予定していた定員を超える15名のご参加をいただき開催しました。

伐採、ロープウィンチと滑車を使った搬出、林内車への積み込み、林内車から軽トラックへの積み替えなどの作業を、講師による説明と実演のあと、参加者に体験してもらいました。

お昼をはさんで10:00~15:00、寒いとはいえ好天のもと、4時間の熱のこもった体験会となりました。



薪・ペレット・組手什(くでじゅう)など間伐材の需要が増加中

薪・ペレットストーブ展示会開催

組手什(くでじゅう)作品展示会開催

昨年10月9～17日、篠山市民センターで開催。多くの方が足をとめて下さいました。最終日の17日(日)には、**薪・ペレットストーブ設置相談会**と**組手什製作ワークショップ**を開催。



薪・ペレットストーブ設置相談会では、薪ストーブの「里山ストーブ」さんとともに、炎が見えて暖かいストーブの良さや薪・ペレットの値段、市からの補助など色々と説明させていただきました。この日のお話から後日実際に設置されることになった方もおられます。薪ストーブもペレットストーブも利用者が増えてきており、ペレットや薪の需要が増加中で、ますます材料となる**間伐材が必要**になっています。



クデジュー製作ワークショップでは、写真のような小さな飾り棚を実際に組み立てて持ち帰っていただきました。NHKの朝ドラ「おかえりモネ」に登場したことでたくさんの方に知ってもらい問い合わせも増えました。組手什にも**間伐材が必要**になります。



木の駅登録者様からの出材、ぜひがんばってよろしくお願ひします。

“森の健康診断” 10月に小坂の森にて開催



森の健康度は林内の明るさや植物の種類数で判断します。誰でも使える簡易な手製機材を用いることで、子どもたちにも参加できる「森の健康診断」を今年度は昨年10月23日(土)に丹波篠山市小坂の森で開催しました。

7名の参加者とともに、林内のヒノキの本数・太さを調査、高さも簡易測定具を使って測定。また林内の明るさ暗さを実感してもらったあと、林内に生えるヒノキ以外の植物の種類や、数を調査しました。

それらの値をもとに、既定の計算式によりこのヒノキ林の状況を判定。残念ながら「過密」

との判定となりました。

